



北方四島交流センター(ニ・ホ・ロの最近の出来事)

北方四島ファミリー受入事業がありました！！

7月10日～14日までの間、北方四島交流事業のロシア側第2陣「ファミリー訪問団」65名が訪れ、根室管内の人々と様々なプログラムで交流しました。



訪問団は当センターでオリエンテーションを行った後、成央小学校を訪れ、2年生77名と一緒にアニメの人気曲に合わせてダンスをし、別れ際にはお互いにプレゼントを贈り合うなど親睦を深めていました。

その後、班に分かれ根室管内の四町を訪問。別海町ではバター作り体験や野付半島の散策、中標津町ではフリスビーを使ったスポーツや消防署の見学、標津町ではポー川史跡自然公園の視察やそば打ちの体験、羅臼町では知床峠の視察や陶芸作り体験などを通じて楽しみながら日本の文化や自然に触れ、四町を後にしました。

13日にはニ・ホ・ロでの生け花体験、根室市内の施設見学の後、根室市長をはじめ、関係団体の代表者や市内の高校生ら約50名とともに夕食交流会に参加し、初めて会った人と積極的にコミュニケーションをとる様子や、知人との久しぶりの再会を喜ぶ様子などが見られました。

《成央小学校訪問》



《四町訪問～別海町～》



《四町訪問～中標津町～》



《四町訪問～標津町～》



《四町訪問～羅臼町～》



《生け花・寄せ生け体験》



《根室市内施設見学》



《夕食交流会》



北方領土少年少女塾

この事業は北方領土隣接地域振興対策根室管内市町連絡協議会（北隣協）が主催するもので、根室管内の小・中学生に北方領土問題に対する正しい理解と認識をもってもらうことを目的に平成13年度から始まり、今年で14年目になります。

《8日 羅臼小学校》



《9日 上春別中学校》



《16日 広陵中学校》



《18日 花咲港小学校》



《22日 丸山小学校》



生徒たちは、当センターの箭浪専門員の講話や説明員の館内案内に熱心に耳を傾け、積極的に質問をし、メモを取るなど、北方領土問題に対する知識を深めていました。

全国から「北方領土青少年現地視察団」の皆さんが来館しています

この事業は、全国の青少年等に北方領土問題を身近にとらえてもらい、返還運動を継承してもらうことを目的に、北方領土問題対策協会（北対協）が取り組み、全都道府県民会議を主体に実施されている事業です。

小学生から大学生までを対象に視察団を編成し、北方領土隣接地域である根室管内を訪れています。

《24日 群馬県青少年現地視察団》



《27日 大分県青少年現地視察団》



《28日 茨城県・栃木県青少年現地視察団》



《31日 福井県・沖縄県青少年現地視察団》



参加した生徒たちは、元島民からの講和や根室市内の高校生による出前講座、説明員による館内展示物の解説に耳を傾け、熱心にメモをとるなど返還要求運動を継承する大切さを学んでいました。

お知らせ

「のさっぷ号」運行中

7月12日～9月21日まで根室市内の主要観光地を巡る、ねむろ半島遊覧バス「のさっぷ号」(根室交通・根室市観光協会主催)が毎日運行しております。二・ホ・ロ停車は“車石・風連湖コース”の12:50～13:20となっております。

ご乗車お待ちしております。

「北方領土返還要求運動強化月間」

協賛書作品展

8月3日(日)～31日(日)までの間、北方書道研究会有志の方々が8月の北方領土返還要求強化月間にあわせて、北方領土を謳った詩歌等を諸策したものを1階ロビーで展示いたします。皆さん是非ご覧ください。



「見て知る北方領土」展示会

5月1日から5月30日まで一階ロビーで「見て知る北方領土」展示会を開催しております。この展示会では、四島交流事業や返還運動、北方四島についてをパネルやクイズでわかりやすく紹介しています。また、会場に来場できない方にもご覧いただけるよう「デジタル展示会」として北方領土対策根室地域本部北方領土対策室のホームページ上で公開しています。

北方四島交流ファミリー受入写真展

7月10～14日に行われた平成26年度北方四島交流ファミリー受入事業（主催：北方四島交流北海道推進委員会）の様子を紹介する写真パネル展を開催します。

この写真展を通じて、北方四島交流事業や北方領土問題への理解をより深められたらと思います。9月から開催予定ですので、ぜひご覧ください。

新しい本が入りました ～『ジョバンニの島』～

図書室に新しい本が加わりました。

今年の2月にアニメ映画が公開され、その映像の美しさと豪華キャストで話題となり、当センターでも映画上映会を行った、北方四島の一つ色丹島を舞台にした作品『ジョバンニの島』の原作単行本と文庫本です。

作者はテレビドラマ『北の国から』シリーズの演出を手がけた杉田成道さん。

主人公のモデルとなった色丹島の元島民、得能宏さんの実体験を基に作られた本作品は一階図書資料室にてご覧になれます。

